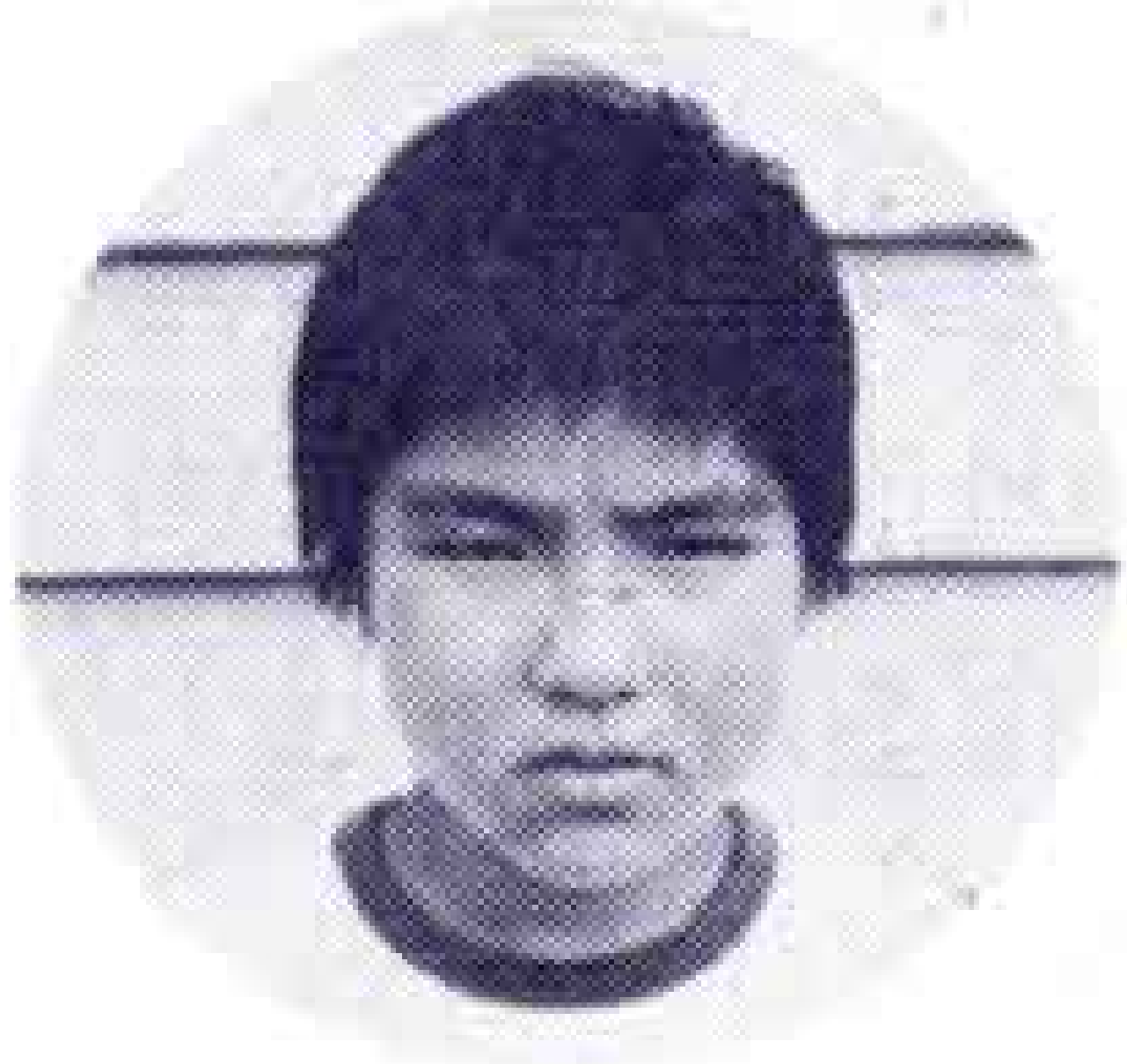


両津からの手紙



吉原小学校5年

小出恵理子

新潟県の両津から手紙が

来ました。先生に読んでもらいましたが、聞いているわたしの頭の中に、まだみたことのないトキの姿がうかんできました。さどにしかいないトキのことを、わたしたちは国語の「ニッポニアニッポン」で勉強しました。その勉強がきっかけでみんなトキにむちゅうになりました。いろいろな本や百科事典でも調べました。わたしが読んだ、「トキのいる山」とい

う本では、トキの生息地であるびょうじょう山の人たちは、数が少ないトキのために草がぼうぼうにはえている田や畑では、足のみじかいトキがえさをとるのにこまるということで、草をかってえさを田や畑の中に入れて保護しました。

わたしたちは、トキのすんでいない静岡県でも、なにかトキのためになるようなことはないだろうかと学級会をひらいて考えました。わずかなお金でもいいから、トキのためにぼきん運動をして、集

めたお金をさどへおくことにしましたが、わたしたちのクラスだけでは、あまりたくさん集まらないので、ポスターを書いて5年生中にひろめました。先生たちや、父母参観日のおかあさんたちにも協力してもらいました。毎日重くなったぼきん箱をかかえて、はやくトキをよろこばせたいねと話しました。その手紙が両津からきた手紙でした。

わたしたちのお金がとてもよろこばれたということが書いてあり、みんなで手をたたきました。わたしは、わたしの手がトキの美しいうすくれないのつばさを守ったのだと、とてもうれしく思いました。わたし達は、これからもトキのぼきんをつづけたいと思っています。

カナヅチの子どもたちが、夏休みの間すこしでも泳げるように、今泉小と富士第1小で水泳教室を行ないました。小学校4年生から6年生まで200人が参加し、5日間にわたって基礎からしっかりと練習しました。はじめはプールに入るのをこわがった人も、最後の日にはほとんどが泳げるようになりました。

泳げるようになったよ…

楽しかった水泳教室



統計調べに1,000人が

夏休みの宿題は、みんな自分でやつたかな。今年も市役所に公害や交通事故などの統計を調べに来た人が約1000人もいたよ。特に月曜日の「統計調べの日」には、200人くらい来て、いっしょうけんめい調べていったんだ。

わたしの作品

六年

石川ひろみ

安全全

吉永第二小学校

〔評〕しっかりした作品ですが、「全」がバランスを失っているのが惜しいですね。名前の位置も低いようです。

(青木臨川)

望月博美

元吉原中学校 二年

道程

〔評〕筆の勢いもあり力強い作品です。全体のまとまりもよく、大変よく書けています。

(青木臨川)